

# 病害虫発生予察指導情報 (ブロッコリー黒すす病 No.1)

令和5年5月15日  
鳥取県病害虫防除所

## 1 情報の内容

5月上旬現在、ブロッコリー黒すす病の花蕾での発生が確認されました。今後の気象条件によっては発病が急増する恐れがありますので、ほ場をよく観察し、防除を徹底して下さい。

## 2 情報の根拠

- (1) 本年の5月収穫作型の現地ブロッコリーほ場において、ブロッコリー黒すす病の花蕾での発生が確認された。本病の花蕾での発病は平年より早い。
- (2) 本病は、25℃付近が発病適温で、降雨と強風により発病が助長される。向こう1か月の気象予報から、本病の発生に好適な条件となった場合、発生増加が懸念される。

## 3 防除上注意すべき事項

- (1) 葉の病斑は、花蕾への伝染源となるため、ほ場を観察し、被害が多い場合は、出蕾前防除を徹底する。
- (2) 薬剤はアミスター20フロアブル、アフェットフロアブル、シグナムWDG、パレード20フロアブル等を使用する。また、薬剤耐性菌の発生を最小限に抑えるため、同一系統薬剤の連用を避け、ローテーション散布する(表1)。



写真1 葉の発病



写真2 花蕾の発病(内部)



写真3 花蕾の発病(表面)

表1 ブロッコリー黒すす病に登録のある薬剤  
(令和5年5月14日現在の農薬登録内容)

| 農薬の名称         | 希釈倍数            | 使用時期                | 本剤の<br>使用回数 | 有効成分               | FRAC<br>コード |
|---------------|-----------------|---------------------|-------------|--------------------|-------------|
| アミスター20フロアブル  | 2000倍           | 収穫3日前まで             | 3回以内        | アズキシストロビン          | 7           |
| アフェットフロアブル    | 2000倍           | 収穫前日まで              | 3回以内        | ペンチオピラド            | 11          |
| シグナムWDG       | 1500倍           | 収穫7日前まで             | 2回以内        | ピラクロストロビン<br>ボスカリド | 11<br>7     |
| パレード20フロアブル   | 2000倍～<br>4000倍 | 収穫前日まで              | 3回以内        | ピラジフルミド            | 7           |
| ベジセイバー        | 1000倍           | 出蕾前、ただし<br>収穫21日前まで | 2回以内        | ペンチオピラド<br>TNP     | 11<br>M05   |
| ファンタジスタ顆粒水和剤  | 3000倍           | 収穫3日前まで             | 3回以内        | ピリベンカルブ            | 11          |
| ホライズンドライフロアブル | 2500倍           | 収穫前日まで              | 3回以内        | シモキサニル<br>ファモキサドン  | 27<br>11    |
| メジャーフロアブル     | 2000倍           | 収穫前日まで              | 3回以内        | ピコキシストロビン          | 11          |